2024 年度 事業報告概要（案）

1. 事業活動報告全般

2024 年度は中期計画の 2 年目であり、中期計画を軌道に乗せるため、また登録製品の品質管理状況や法令遵守状況の確認等を含めた足元を更に強化するため、中期計画で定めた次項の重点課題を中心に活動を進めました。

やや遅れ気味の課題もありましたが、全体としては概ね予定通りの進捗となりました。

中期 3 ヶ年計画

・ビジョン

SIAA は、抗菌、防カビ、抗ウイルス、抗バイオフィルムの多くの機能において消費者に安心・安全・快適を提供します。具体的には、国内外の多数の加工製品メーカーが SIAA の会員となっており、その製品には SIAA マークが表示されています。SIAA マークは、消費者の皆さんにとって、ご購入やご使用の際の安心と安全の証となっています。

・パーパス（存在意義）

SIAA は、“菌・ウイルス・カビ”などに関する衛生について、消費者に安心・安全・快適を提供します。

・基本行動方針

1) SIAA マークが、消費者にとって、対象製品の安心と安全の証となるように、より信頼性を向上させます。
2) SIAA マークの認知度や評価をより向上させ、会員企業の参加満足度を高めます。
3) SIAA マークシステムを、グローバルで確立し、必要とされる海外地域に広げます。

会員数は昨年度から 102 社減少（入会：39 社、退会：141 社）し、2024 年度末で 1,067 社となりました。退会会社の多くはコロナ禍に入会した会員でした。

SIAA への関心度の一つの指標と考えられる、HP へのアクセス数は 2020 年頃よりは減少していますが、月平均約 10,000 件でコロナ禍前の 2 倍以上であり、一定程度の関心度は保たれていると考えられます。

2. 重点課題（各番号は上記の基本行動方針に対応しています）

上記のビジョンや行動方針を基に設定した、次の 9 つの中計重点課題に対し、各委員会で議論しながら活動を進めました。

1-1) 印刷カテゴリーの信頼性向上への取り組み

紙印刷物の試験方法確立や印刷物特有の課題整理・対応等を目的として、印刷準備委員会を設置しました。紙印刷物の抗菌効果を評価する試験方法、特に菌液の浸透を抑制する方策を検討し、一定の目途を得ました。今後、再現性等を含めて検討し、まず定期的性能チェック制度に適用できる方法を優先することとしました。

1-2) 定期登録更新制度の導入

2023 年度に「会員情報の定期更新及び法令遵守状況等の確認に関するマニュアル」を制定しました。この制度には、品質管理体制や法令遵守状況等を会員が自ら確認することも含まれ、品質管理やコンプライアンスの遵守を進めるものです。2024 年度は、OEM 確約書を提出している会員に、OEM 先の SIAA マーク表示や広告等の法令遵守状況の確認を依頼し、報告を受けました。

1-3) 市場 SIAA 登録製品の買い取り検査制度

消費者からの更なる信頼性向上を目的とし、市場からの製品買い取り検査を実施しています。2024 年度は、SIAA マークを表示している床材・壁材を購入し、抗菌・抗ウイルス性能を確認しました。

1-4) 表示・訴求のコンプライアンス遵守

薬機法や景表法への適切な対応を目的として、「加工製品の広告表記に関するガイドライン」を制定しており、従来から入会時の登録製品の広告等の確認や管理責任者講習会で啓蒙活動を

進めてきました。2024 年度はこれらの活動を継続すると共に、管理責任者講習会で消費者庁から、景表法の概要や留意すべきポイント等を実際の事例を用い説明していただきました。

また、会員の皆様の一助となるよう、法令遵守に関する Q&A（SIAA-HP に掲載）も更新しました。

1-5) カテゴリーの拡大

2023 年に発行された ISO 4768「抗バイオフィルム試験方法」を基にした、「抗バイオフィルム加工製品（付着抑制）」の登録制度を 7 月から開始しました。また、バイオフィルム加工製品のカテゴリー拡大に向けた議論を進めました。

抗ウイルス製品に関しては、会員から要望のあった難溶性抗ウイルス加工剤の評価方法を検討し、振とう法での試験安定性及び加工剤の効果を確認しました。今後、試験所間での再現性を確認し、登録制度の開始を検討します。

抗アレル物質は、抗アレル委員会に技術分科会を設け、試験方法の検討を継続しました。その結果、フィルム密着法は試験所間での再現性も確認でき、今後 ISO 化も視野に細部の条件を詰めていく予定です。認証制度や薬機法への対応に関しては、先行している繊維評価技術協議会の運用を参考に、基本的な考え方を検討しました。

2-1) 認知度や評価の向上

9 月 9 日を「SIAA 抗菌の日」として日本記念日協会に登録しました。その 9 月 9 日に、会員の皆様からご要望のあった、『SIAA 会員が一堂に集う場』を開催し、一般消費者を対象とした衛生に関する意識変化や SIAA の認知度等の調査の報告等のマスコミ発表や、委員会活動報告会、会員交流の場を設けました。参加した会員の殆どから開催してよかったとの声をいただき、今後も一堂に集う場を検討していきます。

また、SIAA マークの更なる認知度向上の一環として設定したキャラクター（衛生ヒーロー）を国際福祉展示会等で活用し、PR に努めました。

2-2) 参加企業の満足度を把握することの検討

上記の会員が集う場、SIAA 広報委員会や管理責任者講習会でアンケートを実施しました。会員の皆様からのご要望やご意見を踏まえ、会員であることのメリット等を実感できる施策や活動を検討していきます。

3-1) グローバル視点での取り組み

SIAA は ISO/TC330（殺菌等に関する技術委員会）の国内審議団体であり、2024 年 7 月から P メンバーに変更しました。それに伴う業務増加に対応するため、国際標準化分科会を国際標準化委員会として独立させました。ISO/TC61（プラスチック）及び TC330 国際会議に出席すると共に、提案された ISO 化テーマに対して、国内委員会での審議を踏まえ対応しました。

APEC 地域への抗ウイルス加工製品の普及を目指し、まずその試験方法（ISO 21702）と SIAA システムの普及を目的として、経済産業省の協力を得ながら APEC 事業へ応募し、採択されました。

3-2) SIAA システムのグローバル化

SIAA 台湾支部と連携し、Taipei PLAS 2024 に出展すると共に、台湾で初となる管理責任者講習会を開催しました。台湾での普及活動の一環として、台湾生技医療照護護具協会（TBMCA）との会合の機会を設け、SIAA の説明や情報交換等を進めました。また、経済日報（台湾最大手経済新聞）の紙面とネットニュースで SIAA が紹介されました。

3. その他の重要項目

(1) 広報活動の戦略見直し

増々重要となっている広報活動に関するアンケートを行い、会員の皆様からのご意見を踏まえ、今後の広報戦略を立て次の活動内容の検討を進めました。

(2) 試験所間の更なる再現性向上に向けた活動

抗菌、防カビ、抗ウイルスのカテゴリーで、試験所間再現性を更に向上する目的で、結果に影響を及ぼす不確かさ要因の検討を開始しました。

以上

一般社団法人　2024年度　収支決算

（2024年4月1日～2025年3月31日）

	2024年 予算額（円） （A）	2024年度 決済額(円) （B）	比較増減 （B-A）	備考
収入の部				
年会費	150,600,000	133,315,984	△ 17,284,016	2023年度末会員数 1169社 国内 1027　海外 142 （正会員 1142、賛助会員 11 特別会員 8、準会員 8） 2024年度入会見込 60社 国内 40　海外20
入会金	6,000,000	3,623,327	△ 2,376,673	入会60社（国内 40、海外 20）
講習会収入	2,400,000	1,586,508	△ 813,492	管理責任者、SIAA技術講習会
総会・懇親会参加費				
試験方法ISO化収入				
JIS改正原案作成収入				
抗菌技能試験収入				
寄付金収入				
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ広告収入	1,440,000	1,440,000	0	12社
生命保険料返戻金				
雑収入		3,738,742	3,738,742	消費税関係等
収入合計	160,440,000	143,704,561	△ 16,735,439	
支出の部				
諸会議費	14,000,000	12,758,338	△ 1,241,662	総会,理事会、9月9日等
委員会活動費	45,250,000	40,181,997	△ 5,068,003	別紙参照
業務委託費	22,960,000	22,861,782	△ 98,218	事務局人件費（5名）
旅費交通費	3,500,000	4,302,482	802,482	事務局・講師交通費等
印刷費	4,600,000	3,389,868	△ 1,210,132	総会資料等印刷費、ｺﾋﾟｰ代
通信運搬費	500,000	376,362	△ 123,638	電話、郵送,HP接続料、
事務所費	8,000,000	8,361,390	361,390	事務局家賃
光熱水料費	550,000	466,766	△ 83,234	光熱水道料
備品費	700,000	524,800	△ 175,200	PC周辺機器、ｿﾌﾄ代、机等
修繕費				
事務用品費	100,000	70,045	△ 29,955	文具代、ｺﾋﾟｰ用紙、封筒代等
租税公課	40,000	8,476,850	8,436,850	2023年度還付金修正
減価償却費	200,000	138,509	△ 61,491	
福利厚生費	85,000	81,546	△ 3,454	健康診断関係
厚生費	160,000	118,183	△ 41,817	表彰、報奨会員
図書費	115,000	153,164	38,164	新聞，学会誌，書籍代等
渉外費	800,000	655,003	△ 144,997	ﾌﾟﾗ工連等団体会費等
支払手数料	5,000,000	3,452,500	△ 1,547,500	商標、経費処理費等
特別活動費				
試験方法ISO化支出				
抗菌技能試験支出				
JIS改正原案作成支出				
定期的性能チェック制度	14,000,000	16,866,364	2,866,364	預り分相殺済
ホームページ管理委託費	3,000,000	4,280,343	1,280,343	
ホームページ改訂費				
基準調査研究支出				
ISO審議委員会		204,489	204,489	
諸雑費	3,000,000	2,819,999	△ 180,001	事務局経費（販促品等含む）
貸倒損失		730,000	730,000	4社倒産
予備費				
社会保険料	2,200,000	3,288,254	1,088,254	健康保険、厚生年金保険
保険料	3,363,709	1,628,924	△ 1,734,785	傷害保険、生命保険
為替差損				
雑損失		9,408,088	9,408,088	消費税関係等
法人税等	7,362,000	518,600	△ 6,843,400	
支出合計	139,485,709	146,114,646	6,628,937	
収支差額	20,954,291	△ 2,410,085	△ 23,364,376	
次期繰越金	20,954,291	△ 2,410,085	△ 23,364,376	

2024年度　委員会活動費　決算

（2024年4月1日～2025年3月31日）

支出の部

	2024年度 予算額 （円） （A）	2024年度 決算額 （円） （B）	比較増減 （B−A）	備　　考
委員会活動費				
中期計画戦略委員会	300,000	2,132,730	1,832,730	
国際展開委員会	3,000,000	4,013,410	1,013,410	
SIAA広報委員会	6,350,000	6,502,295	152,295	
技術・制度運営委員会	6,000,000	6,051,002	51,002	
安全性委員会	300,000	145,500	△ 154,500	
防カビ委員会	5,000,000	2,718,033	△ 2,281,967	
抗ウイルス委員会	3,300,000	3,637,904	337,904	
バイオフィルム標準化委員会	11,400,000	4,407,482	△ 6,992,518	
抗アレル物質準備委員会	4,500,000	4,783,484	283,484	
国際標準化委員会	600,000	1,439,371	839,371	
印刷準備委員会	4,500,000	4,350,786		
合　　計	45,250,000	40,181,997	△ 5,068,003	